

第 151 回モノづくり教室「【親子教室】イルカの体操作り」報告書

モノづくり工房 Gr

- 1、日 時：2025 年 8 月 2 日（土） 午前 9：30～12：00
- 2、場 所：モノづくり教室
- 3、参加者：小 4 年（10 組）5 年生（1 組）6 年生（1 組）計 12 組（24 名）
（5 組欠席）

4、支援者： 計 15 名

- 5、内容：1、支援金贈呈式（清水ロータリークラブ様より贈呈）
- 2、清水ロータリークラブ会長溝口様挨拶
- 3、イルカの体操について講義
- 4、イルカの体操作り



イルカの体操



支援金贈呈式



溝口会長様挨拶



イルカの体操講義



親子で組立

6、アンケート結果

小学生	講義	良く分かった (4) 少し分かった (8)
	工作	少し難しかった (7) 難しかった (5)
保護者	何でしりましたか	理科クラブからの案内 (4) アットエス (1) ホームページ (2) まある (1)
	講座内容	難しい (4) ちょうど良い (7) バイプレス (2) 昨年からの継続 (1)
	授業時間 (2 時間)	長い (1) ちょうど良い (10)

7、感想文（主なもの抜粋）

【小学生】1、イルカはどのようにして運動をずっと続けるかが良く分かりました。トランジスタの仕組みがかなり難しい（分からなかった）ので今度調べて見たいです（4年）。

2、トランジスタの向きが違くと動かない。サーチコイルとドライブコイルを交互にさせて動かしている（4年）

3、パーツを取替えたり線のヤスリ掛けなど直す事に努力してくれた事。磁石の引き合う・反発する力で動いている。トランジスタの切り替える事で、惰性で動く、磁力で動くを切り替えている（6年）。

4、どんな磁石でも S 極、N 極が分かりました（4年）。 (4年) →

5、電磁石で物を動かせる事が分かったもうちょっと落ちないようにしたかった。1回転するように家で改造したい。

6、作り終わった後、試して1回転して面白かった。ネジの間に導線を挟む作業が3人がかりで大変だった。台を置く位置で動き方が変わって面白かった（4年）。

【保護者】1、子供の様子が近くで見れるので親子教室は続けて欲しいです。結果はうまく動きませんでしたでしたがその原因が何なのか色々な方が調べてくれて、うまくいかなくても根気強く原因を探る事が大切だと子供が見て学んでくれたら嬉しいです（最後の最後に原因が分かり完成しました、有難うございました）（4年）。 (4年) →

2、いつも楽しみにして参加しています。内容は難しいですが楽しい物が出来た時嬉しいのでこういう事が楽しいという気持ちを持てれば良いと思います後は学校の授業の時少しでも内容が結びつければ十分な経験になると思います。

3、親子でチャレンジするのにちょうど良い工作でした。アドバイス頂き立派な工作が出来、子供も楽しめ興味を持ってくれた様子です。少し遠方なのですがまた参加したいと思います（4年）。

4、とても勉強になり、毎回楽しみにしているので今後も通わせて頂きます。親子教室も時々やってもらえると嬉しいです。少し難しいくらいがちょうど良いと思います（4年）。

5、子供中心にスピードに合わせて丁寧に教えて頂き有難うございました。とても楽しそうに自分から取り組む事が出来ました。また参加させて頂きます（4年）

6、一人ずつ講師の方がついて下さって助かります。親も勉強になり楽しかったです。また機会がありましたら是非参加したいです。ちょっとしたコツや裏技など豆知識も教わられて良かったです（4年）。

7、1人だと不安な子供がいるので、あっていいと思います（4年）。

8、親も勉強になりとても楽しく体験出来ました続けて欲しいです先生方も皆さん親切で有難うございました（4年）

9、親子教室は是非続けて欲しい。仕組み含めて丁寧に教えて頂いて良かった（5年）。

【感想・反省】 今回の工作はトランジスタを使用した電子回路で難しい工作だったが、親子共同で真剣に取り組んでくれた結果、往復運動だけでなく1回転する物も見られ活気のある教室となった。

反省点としては、配線の接触不良が見られたので次回から配線作業に注意していきたい。